

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月24日			
平成15年度	事業コード	33123	電話	042-769-8249
担当部課名	都市部	都市交通計画	課	バス交通対策 班
事務事業名	バス交通対策推進事業			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	利便性の高い公共交通網の確立をめざします	事業開始年度
基本施策名	第1節	利便性の高い公共交通網の確立	14年度
施策名	第2施策	利便性の高い公共交通網の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市バス利用促進等総合対策事業補助金交付要綱 自動車事故対策費補助金交付要綱(国)
--

3 事務の区分

自治事務

4 経費の区分

投資的経費

5 事務事業の分類

市単独事業

6 受益者負担

なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
相模原市バス交通対策基本計画を推進し、効率的で利用しやすいバス路線網の実現を図るため、計画に位置づけた各種施策を実施すると共に、計画の進行管理を行う組織等の運営を行うもの。	一般市民
	対象数
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
バス交通サポーターの運営に関する経費 ・バスカード配布 サポーター数43人 129千円 (バスに乗車してもらい、意見等を聞くため。) ・バス交通サポーター会議費 10千円 効果的で利用しやすい路線網整備に関する費用 ・バス待合所設置事業 補助額 3,500千円 ・PTPS車載器設置事業(国との協調事業) 補助額 502千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	相模原市バス交通対策基本計画
計画年次	15年度～32年度
	平成14年策定・平成15年度実施 4.実現化方策

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
	意見回収率	意見受付数÷意見受付予定数*100	意見回収率からバス交通に関する市民ニーズをみる			55	90	
活動指標	乗車率	1日平均輸送人員÷平成4年1日平均輸送人員*100	乗車率からバス利用者の推移をみる	78	77	77	77	77

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

事業費	決算(予算)額	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
	人員・時間数			1日・20日	1日・7日	
	人件費			645	225	
	その他経費					
	合計	0	0	4,786	1,871	0
	特定財源					
	対象数					
	対象の単位あたり経費	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

10 個別評価

(1)達成度 評価 C ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 低
		説明	サポーターの活動に積極的な方と、消極的な方がおり、予定していた意見の受付件数に達しなかった。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある バス交通対策基本計画の推進及び、計画の進行管理にあたっては、市民意見の反映が不可欠である。
(3)有効性 評価 B ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		
		説明	市民意見を直接得ることにより、計画の推進に活かすものである。
(4)効率性 評価 C ▼	A:優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている <input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
		説明	意見の受付件数が伸びないことや、受付時期が偏ってしまう等の問題点があり、改善の必要がある。
(5)公平性 評価 B ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	配布するバスカードは一律だが、活動状況には個人差がある。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 意見の受付方法の改善や、成果を具体化するため、テーマ(課題)設定の必要があると考えられる。	手段	
		削減額	千円

11 総合評価

評価	B ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明
<input type="checkbox"/>	見直し	バス交通サポーターの任期が2年間であることから、平成14年度の状況を踏まえ、平成15年度の成果向上に取り組むと共に、制度の改善を図る。
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--